

## 平成22年度 朝来市水道事業経営状況

### I 経営状況

水道事業は、地方自治体が経営する企業として、地方公営企業法に基づき、独立採算制を原則に運営されており、受益者負担が原則となっています。そのため水道事業を経営していく経費は、利用者の皆さまからいただいた水道料金でまかなわれています。

朝来市の水道事業を取り巻く環境は、市内全体の人口の減少に伴う給水人口の減少、節水型機器類の普及、景気の低迷などにより水需要が伸び悩んでおり、料金収入の増加が期待できない状況となっています。

このような中、平成22年度決算は、夏場の猛暑や冬場の寒波等により若干給水収益が伸びたことや、業務改善等による経費節減に努めた結果、31,841千円の純利益を計上することができました。しかし、供給単価から給水原価を差引く損益は、給水原価が供給単価を39銭上回る結果となり、依然として損失状況が続く厳しい経営状況にあることを表わしています。

「安全でおいしい水を安定的に供給する。」ことは水道事業の使命であり、今後も、水源の確保、新水源に伴う浄水場の整備、老朽化した施設の更新、緊急時用連絡管の整備を計画的に進めてまいります。

### II 業務量

項目		平成22年度	平成21年度	比較		
				増減	比率	
1	総人口（外国人含む）	33,784 人	34,179 人	△ 395 人	98.8 %	
2	給水区域内人口（注）1	33,048 人	33,432 人	△ 384 人	98.9 %	
3	給水人口	32,737 人	33,113 人	△ 376 人	98.9 %	
4	給水戸数	13,228 戸	13,205 戸	23 戸	100.2 %	
5	普及率（給水人口/給水区域内人口）	99.1 %	99.0 %	0.1 %	100.1 %	
6	配水量	年間	5,107,939 m <sup>3</sup>	5,041,539 m <sup>3</sup>	66,400 m <sup>3</sup>	101.3 %
		1ヶ月平均	425,662 m <sup>3</sup>	420,128 m <sup>3</sup>	5,534 m <sup>3</sup>	101.3 %
		1日平均	13,994 m <sup>3</sup>	13,812 m <sup>3</sup>	182 m <sup>3</sup>	101.3 %
7	有収水量 （注）2	年間	4,277,762 m <sup>3</sup>	4,236,966 m <sup>3</sup>	40,796 m <sup>3</sup>	101.0 %
		1ヶ月平均	356,480 m <sup>3</sup>	353,081 m <sup>3</sup>	3,399 m <sup>3</sup>	101.0 %
		1日平均	11,720 m <sup>3</sup>	11,608 m <sup>3</sup>	112 m <sup>3</sup>	101.0 %
		1人1日平均	358 ℓ	351 ℓ	7 ℓ	102.0 %
8	有収率（有収水量/配水量）	83.7 %	84.0 %	△ 0.3 %	99.6 %	
9	供給単価（注）3	154.45 円	155.25 円	△ 0.80 円	99.5 %	
10	給水原価（注）4	154.84 円	160.19 円	△ 5.35 円	96.7 %	
11	供給単価－給水原価	△ 0.39 円	△ 4.94 円	4.55 円	7.9 %	

※人口・戸数については、平成23年3月末現在の数値。

（注）1 給水区域内人口：総人口から簡易水道・専用水道・特設水道区域内人口を除いた人口。

（注）2 有収水量：配水量のうち、料金収入として有益となる水量を表す。

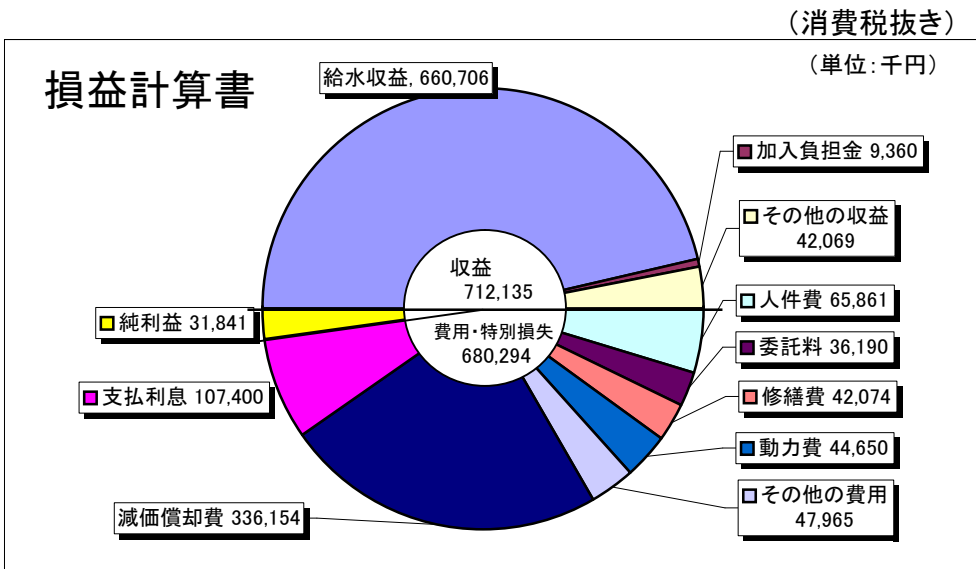
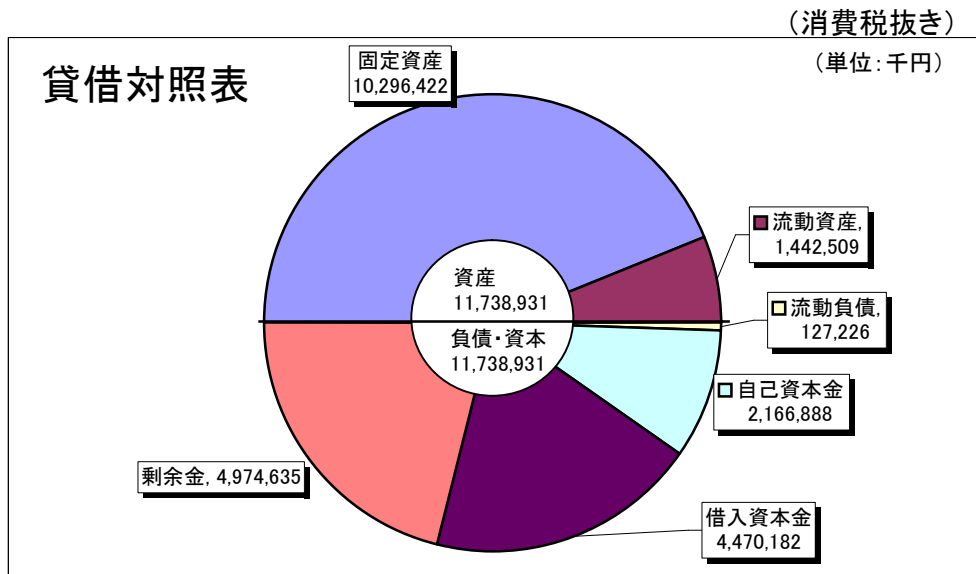
（注）3 供給単価：有収水量1m<sup>3</sup>当り、どれだけの収益を得ているのかを表す。（消費税抜きの金額）

（注）4 給水原価：有収水量1m<sup>3</sup>当り、どれだけの費用がかかっているのかを表す。（消費税抜きの金額）

Ⅲ 財務状況

(消費税抜き)

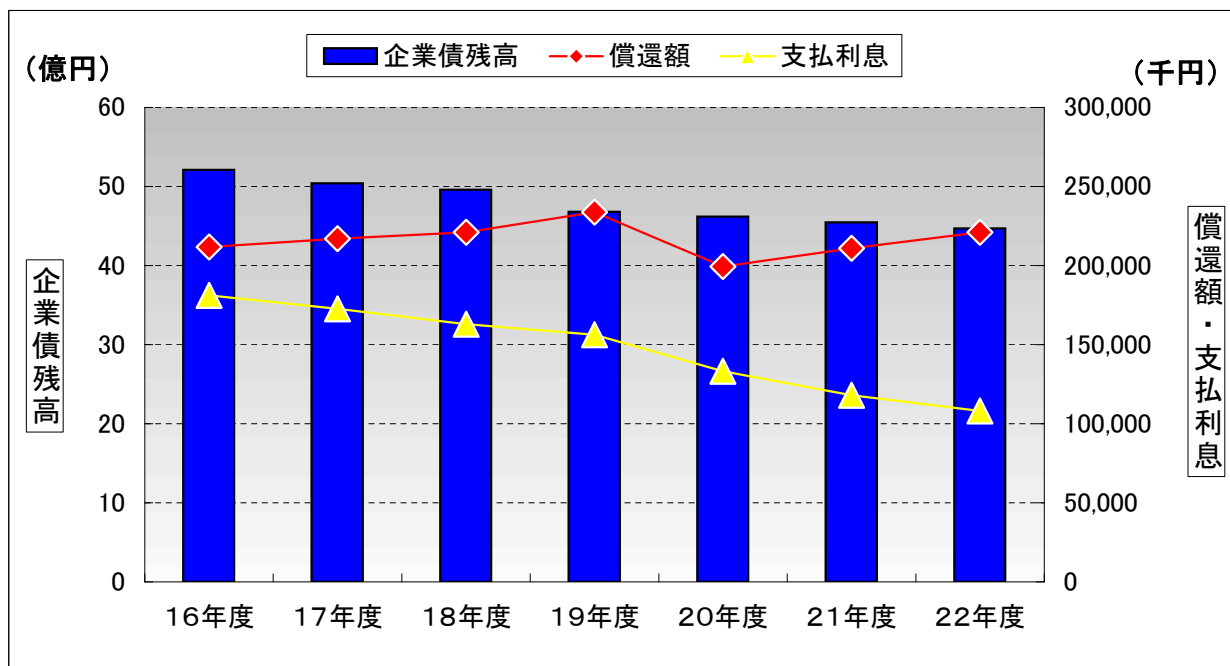
貸借対照表	項目	金額	損益計算書	項目	金額
	総資産	11,738,931,454 円		総収入	712,135,396 円
	負債	127,225,954 円		総費用	680,294,490 円
	資本	11,611,705,500 円		経常利益	32,692,735 円
	累積欠損金	0 円		当年度純利益	31,840,906 円



#### IV 企業債残高

区 分		平成21年度末残高	平成22年度発行額	平成22年度償還額	平成22年度末残高
借入 資本金 (企業債)	財政融資資金	1,993,962,404 円	13,300,000 円	94,036,591 円	1,913,225,813 円
	地方公共団体金融機構資金	2,206,150,716 円	133,400,000 円	84,114,121 円	2,255,436,595 円
	市中銀行等資金(借換債)	344,506,094 円	0 円	42,985,829 円	301,520,265 円
	合計	4,544,619,214 円	146,700,000 円	221,136,541 円	4,470,182,673 円

( )書きは、借り換えによる償還額です。



過去6年間の企業債残高等の推移(※償還額は借換債等による繰上償還分を除いたもの。)

※全ての金額は「消費税抜き」となっています。